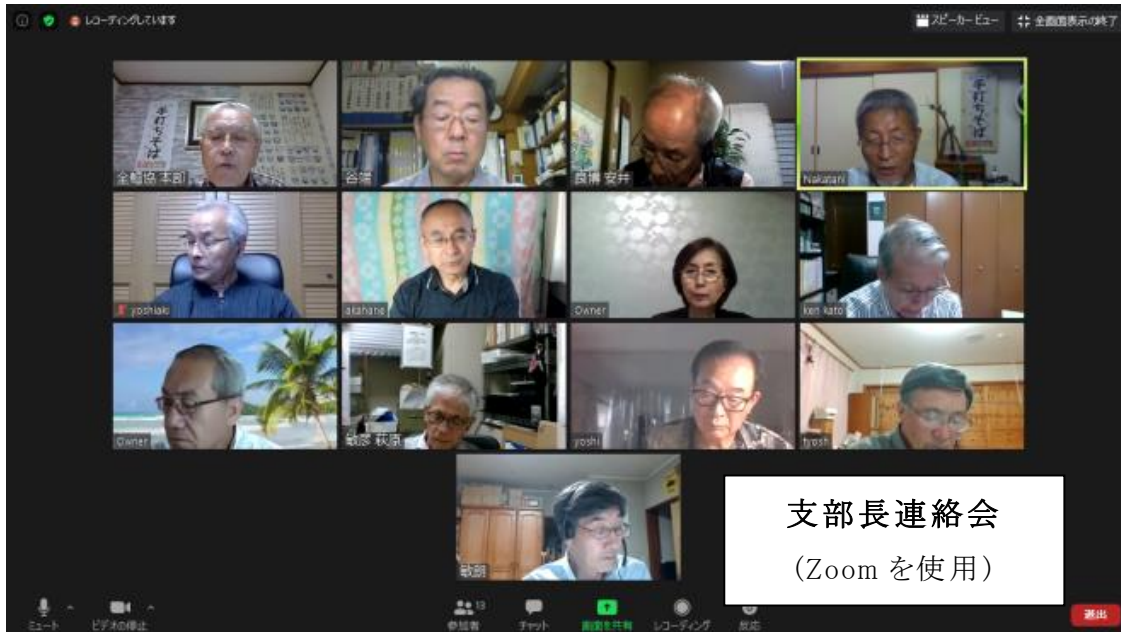


初めての「支部長連絡会」を開催しました！



日時：7月2日(木) 午後7時～9時20分 テレビ会議にて開催(Zoom 使用)

出席者：北海道支部長・山本良明、東日本支部長・芳田時夫、首都圏支部長・安井良博(敬称略) 西日本支部長・篠原美文、(中日本支部長・小林重森はPC不良のため欠席)
理事長・中谷信一、副理事長・加藤 憲、専務理事・藤間英雄
総務部長・横田節子、広報渉外部長・谷端淳一郎、地域振興部長・赤羽章司
指導普及部長・井 敏朗、段位認定部長・土屋博一
研修センター運営部長・萩原敏彦

議題：

1. 今後の事業推進方針

- (1)6月1日付け「理事長発出文書」の解釈 … ガイドラインに沿った事業推進
- (2)令和元年度分に積み残している段位認定会の開催対応について

2. 全麵協の新型コロナウイルス対応について

- (1)各支部における対応 (2)本部への報告と協議

3. 本部・支部の連携強化について

- (1)役割分担の明確化 (2)個人会員の増強

4. 支部公認指導員運用要領について

- (1)四段位認定者に対する意識付け (2)支部公認指導員任用講習会の実施

5. その他

- (1)全麵協通信の発行 (2)令和3年度に向けた事業計画の検討

開催概要など：

先月21日(日)に「第7回定時社員総会」を開催し、新たな5支部体制と役員体制で新年度の活動をスタートしました。全麵協は新型コロナウイルス感染拡大の影響で諸活動に制限を受けています。支部長連絡会では、先ず支部の現状や活動予定を報告し合いました。また、本部の取組みや活動指針などを伝えて、連携強化と情報共有に努めました。コロナ禍は「3密」を避ける必要があり、「そばによる交流」を活動の柱に掲げている全麵協にとって、活動の推進に大きな支障をきたしています。しかし、昨今のテレビ会議や電話、メールなどの情報伝達器機の進歩は目覚ましく、これらの機器を駆使することによって「交流」を保ち続けることが出来ます。今回、初めて開催された「支部長連絡会」は、その重要性和可能性を強く感じさせる会議となりました。(報告:広報渉外部 谷端)